

第1会場

指定講演

9月28日(土) 9:30～10:05

内分泌疾患を診療する上で、押さえておきたい基礎知識とピットフォール

座長：石川 敏夫
(帝京大学医学部附属病院)

演者：高田 哲秀
(北里大学メディカルセンター 内分泌代謝内科)

特別企画

9月28日(土) 10:10～11:10

私が魅了された内分泌学とその伝え方

座長：長谷川 奉延
(慶應義塾大学医学部 小児科学)

1 「なんで私が内分泌学に?!」<私の経緯と内分泌臨床教育の工夫>

演者：橋本 貢士
(獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科)

2 地域から世界へ～次世代の内分泌代謝診療・研究の担い手を育てる

演者：曾根 博仁
(新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科分野
新潟大学健康教育イノベーションセンター
新潟大学ビッグデータアクティベーション研究センター)

3 私が魅了された内分泌学とその伝え方

演者：田中 祐司
(防衛医科大学校病院 総合臨床部)

JES We Can 企画

9月28日(土) 11:30～13:10

内分泌医のダイバーシティ

座長：鈴木 佐和子

(千葉大学 内分泌代謝・血液・老年内科学)

山田 貴穂

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科学分野)

1 家事育児しながら学術賞受賞を経験した陸上自衛隊医官

演者：藤田 直也

(陸上自衛隊第7師団司令部 医務官)

2 育児と外科医の両立の経験でマネジメントの力が磨かれた

演者：児玉 ひとみ

(埼玉石心会病院 乳腺内分泌外科)

3 内分泌学のダイバーシティ 基礎／女性の立場から

演者：井下 尚子

(森山記念病院 病理診断科)

インストラクション2

9月28日(土) 13:45～14:25

神経障害性疼痛で糖尿病を持つ人を取り残さないためには？
～最近の臨床試験の成績も踏まえて～

座長：栗原 勲

(防衛医科大学校 医学教育研修センター 教育改革・計画部門)

演者：原 一雄

(自治医科大学附属さいたま医療センター 内分泌代謝科)

共催：第一三共株式会社

教育講演3

9月28日(土) 14:30～15:10

内分泌専門医が知っておくべき最近の1型糖尿病トピックス

座長：曾根 博仁

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科学分野)

演者：島田 朗

(埼玉医科大学 内分泌糖尿病内科)

特別講演

9月28日(土) 15:15～16:00

甲状腺領域の超音波診断の過去・現在そして未来への展望
—画像診断のダイナミズムとその魅力—

座長：田中 祐司
(防衛医科大学校病院 総合臨床部)

演者：貴田岡 正史
(イムス三芳総合病院 内分泌代謝センター)

第2会場

一般演題 1

9月28日(土) 9:30 ~ 10:10

01 糖尿病・脂質代謝①

座長：麻生 好正

(獨協医科大学 内分泌代謝内科)

01-1 自己免疫性溶血性貧血の治療中に糖尿病の悪化、クリプトコッカス脳髄膜炎を併発した一例

長岡 潤¹、中村 琢洋²、神戸 美欧¹、笛木 瑛里¹、竹原 和孝¹、登内 一則¹、石塚 隆雄¹、永井 隆¹

(公立富岡総合病院 内科¹、群馬大学医学部 脳神経内科²)

01-2 思春期発症の急性発症1型糖尿病(1B型)が疑われ多職種介入で治療を行った一例

谷口 拓己¹、名執 勇輝¹、川村 淳紀¹、五十川 貴士¹、小田代 夏子²、山岸 正典²、岡畑 純江¹

(公立学校共済組合関東中央病院 糖尿病・内分泌内科¹、公立学校共済組合関東中央病院 精神科²)

01-3 肺腺癌に対してイピリウムマブ・ニボルマブ療法中に1型糖尿病、中枢性副腎皮質機能低下症、中枢性甲状腺機能低下症を呈した1例

森田 英生、杉本 駿、清水 英祐、高木 荘太郎、草野 武、井上 和之、里村 敦、安田 重光、及川 洋一、島田 朗

(埼玉医科大学病院 内分泌内科・糖尿病内科)

01-4 ネフローゼ症候群を合併しAPOB遺伝子p.(Pro955Ser)変異を認めた高LDLコレステロール血症の一例

黒川 紗良、鈴木 麻未、川久保 里咲、櫻井 麻衣子、杉山 美奈子、二井 小百合、西川 雄人、児玉 恵理子、今井 秀之、橋詰 真衣、杉澤 千穂、田所 梨枝、飯坂 徹、大塚 史子、長坂 昌一郎

(昭和大学藤が丘病院 内科(糖尿病・代謝・内分泌))

一般演題 2

9月28日(土) 10:10～10:50

02 糖尿病・脂質代謝②

座長：長坂 昌一郎

(昭和大学藤が丘病院 内科(糖尿病・代謝・内分泌))

02-1 抗てんかん薬での治療に難渋し、抗GAD抗体関連脳症の診断によるステロイド治療が有効であった緩徐進行1型糖尿病の一例

小川 幸希¹、安出 卓司²、小林 正稔¹

(諏訪赤十字病院 糖尿病・内分泌内科¹、同 脳神経内科²)

02-2 シベンゾリンが原因と考えられた薬剤性低血糖の一例

伊野 琳子¹、本澤 訓聖¹、江本 薫子¹、中西 秀¹、仲 千尋¹、中村 美佳¹、藤本 啓¹、西村 理明²

(東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科¹、東京慈恵会医科大学附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科²)

02-3 超高齢糖尿病患者管理に対する、FreeStyle リブレ2・FreeStyle リブレLink・リブレLinkUp利用の可能性.

百木 忠久¹、立石 智則¹、清水 規隆¹、ゴルベヴ 美菜子¹、川田 博¹、熊谷 雅美²、岡田 秀雄¹

(康心会 汐見台病院 内科¹、康心会 汐見台病院 看護部²)

02-4 短期的なインスリン分泌低下を確認し得た Durvalumab 由来のIDDM 発症例

戸塚 淳、綿貫 裕、高橋 慶一郎、伊藤 大貴、植原 正也、大崎 綾、吉野 聡、松本 俊一、堀口 和彦、山田 英二郎

(群馬大学医学部附属病院 内分泌糖尿病内科)

インストラクション 3

9月28日(土) 11:30～12:10

くる病・骨軟化症の診断と治療

座長：橋本 貢士

(獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科)

演者：竹内 靖博

(虎の門病院 内分泌センター)

共催：協和キリン株式会社

ランチョンセミナー

9月28日(土) 12:20～13:10

メトレプレチン承認後10年が経過したわが国における脂肪萎縮症の現状と課題

座長：矢作 直也

(自治医科大学 内科学講座 内分泌代謝学部門)

演者：海老原 健

(自治医科大学 内科学講座 内分泌代謝学部門)

共催：キエジ・ファーマ・ジャパン株式会社

一般演題3

9月28日(土) 14:00～14:30

03 間脳下垂体①

座長：竹下 章

(虎の門病院 内分泌代謝科)

03-1 中枢性副腎皮質機能低下症の診断におけるGHRP-2負荷試験の有用性の検討

浅田 英知¹、辰島 啓太¹、福原 紀章²、岡田 満夫²、西岡 宏²、竹内 靖博¹、竹下 章¹

(虎の門病院 内分泌代謝科¹、虎の門病院 間脳下垂体外科²)

03-2 歩行困難からラクナ梗塞・反復性低Na血症が発覚、血球減少も併せた
コートリル反応性から下垂体副腎不全症と診断した76歳女性

白石 美絵乃、森瀬 翔哉、沼尾 紳一郎、津本 学、山本 順司、田中 祐司

(JCHO東京高輪病院 神経内科・糖尿病代謝内科 防衛医科大学校病院 総合臨床部)

03-3 プロラクチン産生腫瘍が疑われたマクロプロラクチン血症の一例

徳植 悠介、高田 哲秀、田所 克、小田 慧

(北里大学メディカルセンター 内分泌・代謝内科)

一般演題 4

9月28日(土) 14:40～15:20

04 間脳下垂体②

座長：豊岡 輝繁

(防衛医科大学校 脳神経外科)

04-1 微小ラトケ嚢胞を合併した微小 Lactotroph PitNET の一例

豊岡 輝繁¹、遠藤 あるむ¹、広富 優華²、竹内 誠¹、富山 新太¹、藤井 和也¹、
山本 哲也¹、新田 裕樹¹、植木 航¹、吉浦 徹¹、中川 政弥¹、萩田 大地¹、佐藤 翔¹、
宇都 飛鳥²、和田 孝次郎¹(防衛医科大学校 脳神経外科¹、防衛医科大学校 腎臓内分泌内科²)

04-2 TSH産生下垂体腫瘍に対する経蝶形骨洞術後に中枢性塩類喪失症候群を呈した一例

木下 皓貴¹、内沼 裕幸¹、新葉 亮¹、渡邊 萌²、野田 そのみ¹、前島 優¹、保坂 優希¹、
磯部 さやか¹、石田 敦士³、山田 正三³、土屋 恭一郎¹(山梨大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科¹、山梨大学医学部附属病院 リウマチ膠原病内科²、
森山記念病院 間脳下垂体センター³)

04-3 Silent TSH-PitNETを疑う1例

遠山 潤^{1,2}、柘津 昌広¹、福原 紀章³、鈴木 隆¹、野田 そのみ¹、保坂 優希¹、
滝澤 壮一¹、西岡 宏³、井上 正晴¹(山梨県立中央病院 糖尿病・内分泌内科¹、山梨市立牧丘病院 内科²、虎の門病院 間脳下垂体外科³)04-4 成長ホルモン産生下垂体腫瘍に於いてソマトスタチン受容体発現を予測する
術前臨床所見松田 達磨¹、福原 紀章¹、岡田 満夫¹、井下 尚子²、西岡 宏¹(虎の門病院 間脳下垂体外科¹、森山記念病院 病理診断科²)

第3会場

一般演題5

9月28日(土) 9:30～10:10

05 甲状腺①

座長：吉原 愛
(伊藤病院 内科)

05-1 レボチロキシン負荷試験で吸収障害と診断し、定期的なレボチロキシン点滴静注療法で改善した治療抵抗性甲状腺機能低下症の一例

鈴木 康嵩¹、渡邊 涼香^{1,2}、菅生 将史^{1,2}、上 紗央理^{1,2}、仲 理允^{1,2}、岡野 公亮^{1,2}、
原馬 智美^{1,2}、五十嵐 活志^{1,2}、類家 裕太郎^{1,2}、石渡 一樹^{1,2}、鈴木 佐和子^{1,2}、
横手 幸太郎^{1,2}

(千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科¹、
千葉大学大学院医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学²)

05-2 チアマゾールの甲状腺への取り込み障害が主因と考えられた治療抵抗性バセドウ病の1例

長谷川 大輔、酒井 裕幸、大瀧 美歩乃、清水 七菜、櫃割 拓平、廣瀬 愛、桑田 航士、
神原 のどか、谷古宇 史芳、赤岡 寛晃、鈴木 亮

(東京医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学分野)

05-3 高用量レボチロキシンの処方に不応性の甲状腺機能低下症に対し、レボチロキシン経口負荷試験を施行した1例

山崎 未来、内沼 裕幸、新葉 亮、野田 そのみ、前島 優、磯部 さやか、土屋 恭一郎

(山梨大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科)

05-4 ADHDとして治療開始後にBasedow病の診断に至り、甲状腺ホルモンの低下に伴い精神症状が改善した一例

堀中 萌、内原 正樹、田辺 晶代

(国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科)

一般演題6

9月28日(土) 10:10～10:50

06 甲状腺②

座長：土屋 天文
(獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科)

06-1 デュルバルマブによる甲状腺機能低下症発症後、セルペルカチニブによるT3抑制を合併した原発性肺腺癌の1例

中村 祐太、曾根 正勝

(聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科)

- 06-2 チアマゾールによる加療後にANCA関連血管炎を発症し腸管穿孔を繰り返した一例
森下 奈緒子、近藤 泰之、松崎 桜子、檜垣 仁人、犀川 理加、武井 祥子、倉科 智行、
岡崎 啓明、海老原 健、矢作 直也
(自治医科大学附属病院)
- 06-3 バセドウ病とうつ病を治療中に、破壊性甲状腺炎と悪性カタルニア発症し
集学的な治療を要した一例
磯貝 真理恵¹、高澤 遥子¹、村井 幸四郎¹、佐藤 隆明¹、山本 正彦¹、北澤 勝¹、
鈴木 浩史¹、松林 泰弘¹、藤原 和哉¹、山田 貴穂¹、小柴 みなみ²、吉永 清宏²、
江川 純²、曾根 博仁¹
(新潟大学大学院医歯学総合研究科 内分泌代謝学分野¹、新潟大学大学院医歯学総合研究科 精神医学分野²)
- 06-4 ルーペ像にせまる甲状腺超音波診断 シーズン1 嚢胞内出血
近藤 健介、貴田岡 正史、田村 友美、今井 健太
(イムス三芳総合病院 内分泌・代謝・糖尿病内科)

一般演題7

9月28日(土) 10:50～11:30

07 研修医・学生①

座長：一色 政志

(埼玉医科大学 中央研究施設RI部門/内分泌・糖尿病内科)

- 07-1 原発性アルドステロン症とサブクリニカルクッシング症候群を合併した一例
辻川 直輝、中山 百恵、小島 詩織、阿部 公俊、松村 大輔、伊藤 新、真山 大輔
(新松戸中央総合病院)
- 07-2 バセドウ病と副腎皮質機能低下症の合併により、著しい起立性低血圧症を認めた
1型糖尿病の一例
本間 恵里花、浅川 雅博、河崎 瑛子、堀江 晃子、山崎 佑子、勝田 秀紀
(東京通信病院 内分泌・代謝内科)
- 07-3 ミルタザピンによるSIADHとインダパミドによる利尿作用で低ナトリウム血症を
きたした一例
田村 心作、南塚 拓也、藤原 敏正
(千葉県済生会習志野病院)
- 07-4 クッシング症候群による精神症状をきっかけに発症したと考えられたペラグラの1例
山田 啓熙¹、西谷 里枝¹、塩村 美帆¹、土屋 麻央¹、諏訪 浩¹、山田 哲也²、七里 眞義¹、
渡邊 貴子¹
(東京共済病院¹、東京医科歯科大学²)

一般演題 8

9月28日(土) 11:30 ~ 12:10

08 研修医・学生②

座長：辻野 元祥

(東京都立多摩総合医療センター 内分泌代謝内科)

- 08-1 メチラポンの夕食後1回内服により関連症状の改善が得られた原発性アルドステロン症合併サブクリニカルクッシング症候群の一例
高橋 佐喜子、柏原 大貴、矢野 悠介、寺田 英李子、辰島 啓太、竹下 彰、竹内 靖博
(虎の門病院 内分泌代謝科)
- 08-2 慢性低酸素血症に合併した腸間膜パラガングリオーマの一例
森瀬 慶、竹内 牧、小堀 勤子、土肥 浩太郎、佐藤 潤一郎、槇田 紀子、南学 正臣
(東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科)
- 08-3 思春期ダウン症候群男児の性教育に困難を抱えた母子家庭に対する介入
齊藤 あむな、木島 俊英、市橋 洋輔、佐藤 武志、石井 智弘、鳴海 覚志、長谷川 奉延
(慶應義塾大学医学部 小児科)
- 08-4 自殺企図でインスリングルルギン240単位を皮下注射し意識障害を呈したが合併症なく救命可能であった一例
藤田 剛毅、南塚 拓也、藤田 圭太、藤原 敏正
(千葉県済生会習志野病院)

一般演題 9

9月28日(土) 14:00 ~ 14:40

09 副腎・高血圧・腫瘍

座長：方波見 卓行

(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 代謝・内分泌内科)

- 09-1 鉱質コルチコイド受容体拮抗薬内服下でACTH負荷なしでのAVS施行し局在診断に至った高度アルドステロン産生腺腫の一例
長谷川 里紗¹、石塚 啓哉¹、土田 大介¹、佐藤 駿匡¹、片桐 尚¹、木村 元政²、山口 俊介³、鈴木 一也³
(柏崎総合医療センター 内分泌・糖尿病内科¹、柏崎総合医療センター 放射線科²、長岡赤十字病院 泌尿器科³)
- 09-2 クッシング病術後、ヒドロコルチゾン補充中に血圧低下を経て副腎不全を来した一例
清水 愛、新井 憲幸、山内 元貴、太田 香保、松本 夏希、林 里佳、浅井 久美子、宮川 きらら、滝井 寛隆、原 かほり、原澤 彰、原 健二、土屋 天文、竹林 晃三、橋本 貢士
(獨協医科大学 埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科)

- 09-3 初期評価時ACTHが正常—正常高値であった、副腎腫瘍を契機に診断に至った、非古典型21水酸化酵素欠損症(21OHD)の高齢男性2症例
 柘津 昌広¹、山崎 有人²、鈴木 隆¹、能田 そのみ¹、保坂 優希¹、遠山 潤¹、滝澤 壮一¹、
 笹野 公伸²、井上 正晴¹
 (山梨県立中央病院 糖尿病内分泌内科¹、東北大学 病理診断学分野²)
- 09-4 診断に苦慮した稀な後縦隔原発パラガングリオーマの1例
 八木橋 毅¹、石渡 一樹^{1,2}、仲 理允^{1,2}、上 紗央理^{1,2}、岡野 公亮^{1,2}、原馬 智美^{1,2}、
 渡邊 涼香^{1,2}、菅生 将史^{1,2}、五十嵐 活志^{1,2}、類家 裕太郎^{1,2}、鈴木 佐和子^{1,2}、
 横手 幸太郎^{1,2}
 (千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科¹、
 千葉大学大学院医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学²)

一般演題10

9月28日(土) 14:40～15:20

010 肥満・その他

座長：藤田 寛子

(東京都立多摩北部医療センター 内分泌・代謝内科)

- 010-1 多量飲酒後にアルコール性ケトアシドーシス・低血糖をきたした一例
 櫻井 麻衣子、西川 雄人、鈴木 麻未、黒川 紗良、児玉 恵理子、飯田 達也、田所 梨枝、
 飯坂 徹、大塚 史子、長坂 昌一郎
 (昭和大学藤が丘病院 内科(糖尿病・代謝・内分泌))
- 010-2 後期ダンピング症候群による重症低血糖に対してプレドニゾンと
 α グルコシダーゼ阻害薬が有効だった一例
 吉田 有沙、齋藤 学、佐藤 源記、内野 泰、弘世 貴久
 (東邦大学医学部内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野)
- 010-3 ニボルマブ投与中止5か月後にACTH単独欠損症を来した1例
 奥野 真梨子¹、王 新¹、川崎 元樹¹、佐藤 文紀¹、櫻田 麻耶¹、石橋 雄次²、
 山田 哲也³
 (東京都立多摩総合医療センター 内分泌代謝内科¹、東京都立多摩総合医療センター 消化器・一般外科²、
 東京医科歯科大学大学院 分子内分泌代謝学分野(糖尿病・内分泌・代謝内科)³)
- 010-4 減量手術により多剤経口血糖降下薬併用インスリン・GLP1受容体作動薬注射療法から
 内服単剤療法に移行した高度肥満2型糖尿病の1例
 根本 亜莉沙^{1,4}、池田 迅^{1,5}、萩原 謙²、富田 裕子³、丸山 喬之^{1,6}、溝口 知孝^{1,6}、
 小川 克彦^{1,5}、山下 裕玄²、石原 寿光⁴、藤城 緑^{1,4}
 (日本大学病院 内科¹、日本大学病院 消化器外科²、日本大学病院 麻酔科³、
 日本大学医学部内科学系 糖尿病代謝内科学分野⁴、日本大学医学部内科学系 総合診療学分野⁵、
 日本大学医学部内科学系 神経内科学分野⁶)

第4会場

一般演題 11

9月28日(土) 9:30～10:10

011 間脳下垂体③

座長：田中 聡

(埼玉県済生会川口総合病院 糖尿病・内分泌内科)

011-1 周術期にバソプレシン持続静注で管理した中枢性尿崩症の4例

福永 悦也、長峯 朋子、富山 敬子、羽田 幹子、福田 いずみ、岩部 真人

(日本医科大学大学院医学研究科 内分泌代謝・腎臓内科学分野)

011-2 中枢性尿崩症と診断したが、デスモプレシンを用いた治療に難渋した高齢者の一例

飯田 真由、白井 精一郎

(船橋二和病院)

011-3 下垂体術後のSIADHに対するトルバプタンの効果：血清浸透圧の回復

登坂 雅彦、山口 玲、大宅 宗一

(群馬大学医学部 脳神経外科)

011-4 無症候性クリプトコッカス髄膜炎によりSIADHをきたした一例

藤崎 牧子¹、浮地 里佳子¹、塩原 望実¹、鈴木 美香¹、湊 聡一郎¹、横田 太持¹、
西村 理明²

(慈恵会医科大学葛飾医療センター¹、東京慈恵会医科大学²)

一般演題 12

9月28日(土) 10:10～10:50

012 間脳下垂体④

座長：西岡 宏

(虎の門病院 内分泌代謝科)

012-1 HbA1c低値を機にラトケ嚢胞によるACTH分泌低下を診断し得た一例

星野 慶次郎¹、田久保 正洋¹、畔柳 初美¹、相磯 愛聖¹、西岡 秀典¹、西山 茉以¹、
長澤 瑛子¹、小須田 南¹、山本屋 武¹、江頭 富士子²、渡邊 健太郎¹、石原 寿光¹

(日本大学医学部内科学系 糖尿病代謝内科学分野¹、日本大学医学部附属板橋病院 糖尿病・代謝内科²)

012-2 ソマトスタチン受容体解析を含めたTSH産生PitNETの臨床経過と治療成績

岡田 正康¹、三橋 大樹¹、米岡 有一郎²、石黒 創³、山本 正彦³、曾根 博仁³、
大石 誠¹

(新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野¹、新潟大学地域医療センター魚沼基幹病院 脳神経外科²、
新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科学分野³)

012-3 受傷当日に頭蓋内に明らかな所見を認めず、後日慢性硬膜下血種が明らかになった中枢性塩類喪失症候群の1例

神谷 雄二¹、濱口 牧子¹、梶尾 裕¹、日高 陽介²、谷口 俊介²
(東京品川病院 内分泌糖尿病内科¹、東京品川病院 脳神経外科²)

012-4 sellar neurocytomaは視床下部由来ホルモンに陽性となる:6例の免疫組織化学的検討

春日 英里^{1,2,3}、井下 尚子¹、田邊 宜昭^{1,4,5}、前田 未来^{1,6}、加藤 正高^{4,5}、石田 敦士^{4,5}、
善本 晴子^{4,5}、白水 秀樹^{4,5}、高野 幸路²、山田 正三⁴、西村 理明³
(森山記念病院 病理診断科¹、森山記念病院 内分泌代謝科²、東京慈恵会科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科³、
森山記念病院 間脳下垂体センター⁴、森山記念病院 脳神経外科⁵、東京慈恵会医科大学 病理学講座⁶)

一般演題13

9月28日(土) 10:50～11:30

013 間脳下垂体⑤

座長：福田 いずみ

(日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科)

013-1 IgG4関連肥厚性硬膜炎との鑑別に難渋した悪性リンパ腫の1例

田邊 宜昭^{1,2,3}、井下 尚子¹、松尾 成吾⁴、松岡 剛^{2,4}、石田 敦士^{2,4}、加藤 正高^{2,4}、
善本 晴子^{2,4}、白水 秀樹^{2,4}、高野 幸路^{2,5}、山田 正三²
(森山記念病院 病理診断科¹、森山記念病院 間脳下垂体センター²、自衛隊中央病院 脳神経外科³、
森山記念病院 脳神経外科⁴、森山記念病院 内分泌代謝内科⁵)

013-2 術前診断困難な画像所見を呈した壊死性下垂体炎の一例

小堀 勤子¹、金子 真¹、浅見 文邦¹、竹内 牧¹、佐藤 潤一郎¹、長谷川 洋敬²、
小野 秀明²、山本 周³、南学 正臣¹、槇田 紀子¹
(東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科¹、東京大学医学部附属病院 脳神経外科²、
東京大学医学部附属病院 病理部³)

013-3 破壊性甲状腺炎経過中に、易疲労感が持続、食思不振があり、下垂体機能低下症を疑い診断しえた一例

長嶋 勇希、福井 直子、藤田 寛子
(東京都立多摩北部医療センター)

013-4 不定愁訴の精査から下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症が疑われた1例

長谷川 奏穂¹、宇都 飛鳥¹、廣富 優華¹、北野 孝明¹、朝賀 敬将¹、棚橋 勇輝¹、
小林 愛¹、食野 仁美¹、栗原 勲²、大島 直紀¹
(防衛医科大学校 腎臓内分泌内科¹、防衛医科大学校 医学教育研修センター²)

一般演題 14

9月28日(土) 11:30～12:10

O14 甲状腺③

座長：吉原 愛
(伊藤病院 内科)

O14-1 妊娠中に発症した亜急性甲状腺炎の臨床像

今井 秀之、渡邊 奈津子、市川 雅大、小澁 正和、廣瀬 玲、鈴木 菜美、松本 雅子、
福下 美穂、吉原 愛、吉村 弘、杉野 公則、伊藤 公一
(伊藤病院)

O14-2 亜急性甲状腺炎に合併したBasedow病の1例

三ヶ田 顕子¹、富樫 一郎太²、梶 博晶²、古田 泰久²、伊藤 惇²、藤井 優尚²、
野牛 宏晃²

(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター JA 茨城県厚生連総合病院水戸協同病院 総合診療科¹、
筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター JA 茨城県厚生連総合病院水戸協同病院 内分泌代謝・糖尿病
内科²)

O14-3 バセドウ病の長期経過後に発症した周期性四肢麻痺の原因として耐糖能異常の合併が疑われた一例

伊藤 惇、細井 壮、細野 将太、寺田 岳史、三ヶ田 顕子、梶 博晶、富樫 一郎太、
古田 泰久、藤井 優尚、野牛 宏晃

(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター JA 茨城県厚生連総合病院水戸協同病院 内分泌代謝・糖尿病
内科)

O14-4 無痛性甲状腺炎を契機に発症した甲状腺中毒性周期性四肢麻痺の1例

田所 克、徳植 悠介、小田 慧、高田 哲秀
(北里大学メディカルセンター 内分泌代謝内科)

一般演題 15

9月28日(土) 14:00～14:40

O15 副甲状腺・骨代謝

座長：鈴木 佐和子
(千葉大学大学院医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学)

O15-1 MRIではじめて副甲状腺腫を同定でき、甲状腺腫術後にMIBIシンチグラフィが陽転化した原発性副甲状腺機能亢進症の一例

山田 賢央¹、上 紗央理^{1,2}、類家 裕太郎^{1,2}、仲 理允^{1,2}、岡野 公亮^{1,2}、原馬 智美^{1,2}、
渡邊 涼香^{1,2}、菅生 将史^{1,2}、五十嵐 活志^{1,2}、石渡 一樹^{1,2}、栗田 惇也³、鈴木 佐和子^{1,2}、
花澤 豊行³、横手 幸太郎^{1,2}

(千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科¹、
千葉大学大学院医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学²、
千葉大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科³)

O15-2 異なる臨床症状を呈した成人型低ホスファターゼ症の2例

森尾 奈央樹、五十嵐 活志、石渡 一樹、仲 理允、上 紗央理、岡野 公亮、原馬 知美、
渡邊 涼香、菅生 将史、類家 裕太郎、鈴木 佐和子、横手 幸太郎
(千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科)

O15-3 高齢で特発性副甲状腺機能低下症を発症した一例

高橋 寿枝¹、池田 早織²、富永 晃輝²、久保田 尚子²
(都立駒込病院 糖尿病内科¹、都立駒込病院 総合診療科²)

O15-4 無症状ながら高血圧、高Ca血症を機に副甲状腺癌と診断された1例

井川 友貴¹、日向 裕大¹、浅島 雄弥¹、安藤 麻理¹、大滝 耕平²、松山 洋²、
矢口 雄大¹
(新潟市民病院 内分泌・代謝内科¹、新潟市民病院 耳鼻いんこう科²)

一般演題 16

9月28日(土) 14:40～15:20

O16 高血圧・小児・性腺

座長：阿部 清美

(東京都済生会中央病院 小児科)

O16-1 Postprandial syndromeの精査を契機に多嚢胞性卵巣症候群と診断された1例

小須田 南¹、渡邊 健太郎¹、根本 亜莉沙¹、吉田 賢司¹、野田 日菜子¹、田久保 正洋¹、
中山 香桜里¹、長澤 瑛子¹、三枝 太郎¹、江頭 富士子²、石原 寿光¹
(日本大学医学部内科学系 糖尿病代謝内科学分野¹、日本大学医学部附属板橋病院 糖尿病・代謝内科²)

O16-2 長期観察中の孤発性von Hippel Lindau病2型Aの一例

徳門 佳乃¹、方波見 卓行¹、山本 雄太郎¹、酒井 健輔¹、月山 秀一¹、三原 祥平¹、
内山 修太郎¹、関口 善吉²、中澤 龍斗²、長宗我部 基弘³、曾根 正勝⁴、木村 伯子⁵
(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 代謝・内分泌内科¹、同 腎・泌尿器外科²、同 病理診断科³、
聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科⁴、国立病院機構函館病院 病理診断科⁵)

O16-3 多腺性原発性副甲状腺機能亢進症を契機に73歳で診断されたMEN1の1例

朝賀 敬将¹、廣富 優華¹、北野 孝明¹、長谷川 奏穂¹、棚橋 勇輝¹、小林 愛¹、
食野 仁美¹、宇都 飛鳥¹、栗原 勲²、大島 直紀¹
(防衛医科大学校 腎臓内分泌内科¹、防衛医科大学校 医学教育研修センター²)

O16-4 低血糖を契機にMEN1の診断に至った非若年男性の1例

田中 和正、内沼 裕幸、新葉 亮、飯沼 康平、野田 そのみ、前島 優、磯部 さやか、
土屋 恭一郎
(山梨大学)